

岩田小 学校たより No.7 令和元年8月28日

学校教育目標

「笑顔いっぱい 夢いっぱい」

学校に子どもたちの元気な声が戻り、2学期そして「樹のステージ」が始まりました。 33日の夏休み期間中、大きな事故やけががなく、2学期を迎えられたことに感謝します。

「樹のステージ」の合い言葉は「協力」です。学校生活の中で子どもたちが協力して行う機会は、日々の授業、学年や学校行事、岩っ子活動、学級内での係活動等、多くの場面があります。友達と共に活動する経験を通して、協力する楽しさ、同じ目標に向かって取り組んだ心地よさ等を味わい、子どもたちが「笑顔いっぱい 夢いっぱい」になるよう支援していきます。今学期も、保護者の皆様方の御理解と御協力をよろしくお願いします。

第2学期 始業式(8/27) 校長講話

久しぶりに全員が揃ったので、全員の声で朝の挨拶をしましょう。 「おはようございます」

チャレンジの夏休みが終わり、今日から2学期です。2学期は「樹」のステージから始まります。学校にあるどの木にも太い幹があります。(写真を見せる) これは開校120周年(今から26年前)の記念として植えられた木です。幹はありますか?(拡大写真を見せる)実は



このように太い幹があります。学校のどこにあるかを探して葉の内側を見てみましょう。 さて、このように太くて強い「樹」のステージの目標は何でしょう。それは「きょうりょく」です。みんなで力を合わせることです。「きょうりょく」は漢字で「協力」と書きます。たくさんの力が合わさっていますね。2学期には、いろいろ協力することがあります。

今日は、その中でも特に岩っ子全員に「協力」して頑張ってほしいことを二つ話します。

昔、オリンピックでサッカーの日本代表チームが銅メダルを獲得しました。そのときの監督だった人がこのように言いました。「サッカーが上手になるためには二つのものが必要だ。」さて、サッカーが上手になるために必要な二つのこととは何でしょうか。ではヒントです。この話を聞いたプロ野球の監督は、「それは私たち野球の世界でも同じです。」と言いました。昔、9年連続でチームを日本一にした監督です。勉強で有名な高校の先生も「勉強でも同じです。」と言いました。サッカーでも、野球でも、勉強でも、うまくなる、できるようになるには同じ二つのことが必要だと言っています。どんなことでもうまくなる、

できるようになるために必要なこととは一体何でしょうか。それは、これです。「あいさつ・せいりせいとん」どうですか。予想どおりでしたか。この話を聞いた人が「でも挨拶や整理整頓ができなくても、サッカーが上手になる人はいるんじゃないですか?」と質問しました。これに対してこのように答えたそうです。「いません。絶対にいません。何千人という選手を育ててきましたが、サッカーが上手に

なる人は必ず自分から「挨拶」ができ、「整理整頓」がきちんとできるのです。」

岩っ子の皆さんには、2学期まず全員で協力して、「挨拶」と「整理整頓」を頑張ってほしいです。全員の声の力が合わさった挨拶はどんな声になるでしょう。どんな気持ちになるでしょう。話の最初に全員で挨拶をしましたが、あの挨拶が岩っ子の一番の挨拶だったでしょうか。もう一度確かめてみます。「おはようございます。」

「整理整頓」は各学級で確かめてみてほしいと思います。靴の整頓はどうでしょう。机の中・ロッカーの整頓はどうでしょうか。

2学期、まず「挨拶」「整理整頓」から全員での「協力」を広げていきましょう。

始業式後には、原爆で亡くなった方の霊を慰め、世界の平和をお祈りする平和記念式典 に学校代表として参列した永井聡倫さんから感想を全校児童に話してもらいました。

「広島に行って感じたこと」

ぼくが広島に行って感じたことは、戦争がどれだけ悲惨なこと だったか、ということです。今の広島はとても活気がある街です が、74年前の8月6日、一発の原子爆弾で14万人もの人がなく なり、今も後遺症に苦しんでいる人がたくさんいます。

安田女子高校では、爆心地から2kmのところにある被ばく桜を 見ました。その桜は、爆風に耐え、翌年からはきれいな花を咲か せたということに、ぼくはとても感動しました。また、原爆の落



快青さん

茉愛さん

ちた朝、この学校の生徒や先生が建物疎開をしていて、被ばくし、亡くなった方の慰霊 碑がありました。その中の安田五一さんという方は、高校の創立者である安田リョウさ んのご主人でした。リョウさんは五一さんのために、もう一度学校を作ったという話を 聞き、ぼくはリヨウさんの原爆に負けないという強い気持ちを感じました。

平和祈念公園では、原爆ドームや戦没者名簿がいれてある記念碑などを見て回りまし た。特に心に残ったのは、原爆ドームです。また、平和資料館では、実際被ばくしたと きに着ていた服や負傷者の写真、燃えた三輪の実物などがたくさん展示してありまし た。これを見ると、戦争がどれだけ悲惨なことだったか、原爆という兵器がどれだけお そろしい物だったかを感じることができます。

ぼくが伝えたいことは、今一日一日を自分が安心して暮らせることに感謝することで す。戦争で亡くなった方たちの分も自分が生きていくつもりで、一日一日を大切に過ご していかなければいけないと思います。そして、ぼくたちができる平和への行動は、け んかのない生活をし、人を思いやる優しい思いを持つことだと思います。

☆磐田市東地区水泳大会(7/25 実施)の表彰

課外活動を通して培った泳力で泳ぎ切った子、自己ベストを更新した子、入賞を果たし た子、くやしさをにじませた子と様々でしたが、どの子も素晴らしい活躍でした。

入賞者を紹介します。

男子 25m背泳ぎ 3位 永井 聡倫さん 女子 25m背泳ぎ 1位 大西 茉愛さん ·女子 25m自由形 2位 髙田 萌夏さん 5位 髙野 真騎さん 男子 50m背泳ぎ 1位 匂坂 魁志さん 女子 50m背泳ぎ 叶夏さん 1位 青島 ·男子 50m自由形 4位 平野 快青さん 男子150mメドレーリレー 5位 匂坂 魁志さん 叶夏さん 加藤 女子150mメドレーリレー 4位 青島 男子200mリレー 5位 永井 聡倫さん 匂坂 青島 力輝さん 平野 女子200mリレー

力輝さん 平野 青島 彩花さん 大西 魁志さん 快青さん 4位 大西 茉愛さん 青島 叶夏さん 加藤 彩花さん 髙田 萌夏さん

9月からは陸上課外が始まります。10月2日(水)に行われる陸上大会に向けて、6 年生は新たな目標を設定し、取り組んでいきます。